



第4回災害対策委員会を開催しました！

3月4日（金曜日）、ウェブ会議システムを使用し『2021年度第4回災害対策委員会』を開催しました。今回は、今回は長野県でおきた災害に中心となり支援活動をおこなっている長野県生協連の中谷事務局長を講師に招き「長野県災害時支援ネットワークの活動について」の話を聞きました。千葉県生協連災害対策委員、千葉県社会福祉協議会、事務局など合わせて14名の参加がありました。

『長野県災害時支援ネットワークの活動について』

講師：長野県生活協同組合連 事務局長 中谷隆秀 様



中谷さんは「もし長野で災害が起きたら」を心配して、ネットワークづくりを呼びかけた一人です。今回は「長野県災害時支援ネットワーク」の立ち上げと災害支援での協働の必要性と今後について、項目別に詳しい話を聞きました。

- ① 長野県生協連と災害支援の活動の関わり
- ② 災害前にはどんなことをしていたのか？
- ③ 災害発生 2019年10月13日の朝から
- ④ 情報共有会議の開催と集まる被災地の情報
- ⑤ 災害時の社協の動きと災害ボランティアセンター
- ⑥ オペレーション「ONE NAGANO」の成果＝被災地の空気を変える
- ⑦ 日本生協連を通じての全国の生協への支援要請
- ⑧ 全国の生協からの支援者の活躍
- ⑨ 農ボラ支援チーム
- ⑩ 復興に向けてのあゆみ
- ⑪ 第3回災害時の連携を考える長野フォーラム⇒第4回2022年2月15日
- ⑫ これからの課題とまとめ

中谷さんの話を聞いた後、行政や社協との連携の継続について、ネットワークの構築の仕方、ネットワークとして支援を継続する為の情報発信について、被災した農家への支援の方法、コロナ禍での避難所の運営、在宅避難者の支援などの質問が出て意見交換をおこないました。災害時だけでなく日頃から顔の見える関係づくりを心掛け、災害が発生した時には生協の強みを生かし地域とのつながりや各市町村社協と連携し、被災者の方に寄り添った支援活動ができるようにすすめることを共有しました。